

# Singer Editorの設定ファイル等について

## 保存される場所

デフォルトでは「C:\Program Files\VOCALOID2\voicedbdir」に保存される。歌手設定ごとに「voice\*.vvd」というファイル名で保存される。\*には、歌手設定を作成した順番を表す整数が入る。（「プログラムチェンジ」の値でないことに注意）

どのプログラムチェンジがどの歌手に割り当てられているか、という情報は、同じフォルダ内の「voice.map」に記録される。例えば、

- voice1.vvdにプログラムチェンジ0を設定
- voice2.vvdにプログラムチェンジ2を設定
- voice3.vvdにプログラムチェンジ1を設定
- voice4.vvdにプログラムチェンジ3を設定

してあるとすると、voice.mapの中身は次のようになる。

```
56 4F 43 41 4C 4F 49 44 56 4F 49 43 45 4D 41 50
30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30
01 00 00 00 00 00 00 00 03 00 00 00 00 00 00 00
02 00 00 00 00 00 00 00 04 00 00 00 00 00 00 00
(以下略)
```

## 歌手設定ファイルのフォーマット

変にエンコードされている。バイト値は16進数2桁で表せる。上一桁をM、下一桁をLとすると、MとLは、歌手設定ファイルに書き込まれる時それぞれ次のテーブルのように変換される。

M (上一桁)

変換前	変換後
0	1
1	0
2	3
3	2
4	5
5	4
6	7
7	6
8	9
9	8
a	b
b	a
c	d
d	c
e	f
f	e

L (下一桁)

変換前	変換後
0	a
1	b
2	8
3	9
4	e
5	f
6	c
7	d
8	2
9	3
a	0
b	1
c	6
d	7
e	4
f	5

例えば歌手名の「Miku」は普通

4D 69 68 75

と記録されるが、\*.vvdファイルでは次のようになる。

57 73 71 6f

以上のような変換を行うと、バイナリファイルに見えた\*.vvdは、実は以下のようなテキストファイルになる。

```
"ID" := "VOCALOID:VIRTUAL:VOICE"
"FORMAT" := "2.0.0.0"
"VOICEIDSTR" := "XXXXXXXXXXXXXXXXXX"
"VOICENAME" := "Miku"
"Breathiness" := "0"
"Brightness" := "0"
"Clearness" := "0"
"Opening" := "0"
"Gender:Factor" := "0"
```

XXXXXXXXXXXXXXXXXXにはシリアル番号に似た値が入る。シリアル番号そのものではないらしい。